

空中線(アンテナ)の高さ、と？

アンテナの高さって、高い方が良いんですかね？ そりゃ～高い方が良いに決まって居ますよ。でも、周りのロケーション次第と思いますが、UHFやSHF帯なら高い方が良いでしょうね。

以前、HFのアンテナ(4el八木)ですが、揚げる所が無くて、4mくらいの足場単管を穴を掘って建てて取り付けて居ました、地上高3, 5m？ 当然、カウンターポイズは必要です。コンディションの良い時は結構DXが出来て居ましたよ。

UHF、430の25エレスタック2段と1200の57エレのスタックは二階の3段で組んだ屋根馬です。地上高15～6mでしょうか？ 夏場のシーズンでは、8エリア道央から、1エリアの入り口近辺までは、弱いながら飛んで呉れました。相手局はエレベーターのタワーで方向を探って回したり、高さの調整をしたりで、苦労したと言っていました。そう、考えると、電波の通る高さって有るんですネ、

相手の局は、エレベーターを揚げたり下げたり、一杯迄揚げても聞こえず、逆に下げながら掴んで呉れたそうです。固定からどうしては初のQSOでした。移動先からは常時つながって居る局も、固定どうして繋がるのは感無量です。移動の経験からも、一緒に付き合ってくれるOMは、10MHzのCWオンリーUHFの私は山のテッペンで、OMは、一山下の麓の広っパでと言った具合で、HF帯は無理に高い山に上がる必要は無いのですが、いつも付き合ってくれます。

都会のビルの谷間じゃ、ビルを越す、と言うより、ビルにぶつけて反射波を利用したり、ビルとビルの間を通したりで大変ですネ、反射や屈折を繰り返し飛ぶ電波は、意外とDXの可能性も有ります。

一概に低いからとか、条件が悪いとか、で諦める事は無いと思います。移動に出掛けた時ですが、どうしても良い場所が見つからず、山と山との沢伝いに入ってしまう、そんな場所から運用した事も有りますが、沢伝いで電波が這うって言います。只、沢の出口は海で、その辺からは海面反射に成ったのか、未だに判りませんが、誰も入って行かない珍郡だったので、パイルに成った事も有りました、これも、コンディションの性かも知れませんが、良く言うでしょう、1にコンディション、2にロケーション、3にパワー、UHF帯だけの事では確かに当て嵌まりますよ。パワーは、どれほどだったかは失念しましたが？(笑)

それと、電波の通り道って書きましたが、モービルで移動された局なんかは、経験していると思います。モービルに取り付けた、ホイップアンテナだけでの運用時、タイヤの一転がりで、メリットの変わる事が有りますよネ、やはり通り道でしょうか？ この通り道が工事中で通行止めの場合は通りませんが・・・ネお空の上じゃ、工事中って事は無いでしょうが、これからタワーを建てようと考えて居る局、家の周りでもホンのちよつとの違いで飛ぶ場所、受ける場所の良し悪しが有ります、タワーを建てる前に、短いホイップアンテナで、ハンディー片手に庭中ウロウロして、建てる場所を選んで下さい、1m違えばもっと良い場所が有るかも知れせんよ。